

## 市専用ごみ袋の価格改定について

喜多方市専用ごみ袋について、製造業者より原油価格等の高騰に伴い、卸売価格を令和8年6月1日から改定するとの連絡がありましたので、お知らせいたします。

販売価格につきましては、店頭にてご確認ください。

各専用袋(大～小サイズ)は約35%値上げされます。

○燃やせるごみ専用



(袋の文字赤色)

○燃やせないごみ専用



(袋の文字青色)

○プラスチック製容器包装



(袋の文字緑色)

一定の条件を満たすことで市販のポリ袋を代替使用できます。

燃やせるごみ及びプラスチック製容器包装のごみ袋は一定の条件を満たせば、市専用ごみ袋以外の袋でも使用できます。

なお、燃やせないごみ袋は代替使用できません。

透明の市販ポリ袋



市専用の燃やせるごみ袋の代替使用の条件

【市販ポリ袋】

材質等 無地の透明または半透明のポリ袋

大きさ・厚さ

(大) 30ℓ 以上 45ℓ 以下 → 0.03 mm以上

(中) 20ℓ 以上 30ℓ 未満 → 0.025 mm以上

(小) 10ℓ 以上 20ℓ 未満 → 0.02 mm以上

※大きさ、厚さの条件を守って出してください。

市専用のプラスチック製容器包装袋の代替使用の条件

【市販ポリ袋】

材質等 無地の透明のポリ袋

※半透明の袋は使用できません。

大きさ・厚さ

30ℓ 以上 45ℓ 以下 → 0.025 mm以上



プラマークがついているものだけ入れてください。

※無駄なゴミを出さないよう、みんなで3R活動をしましょう（裏面をご覧ください。）

【問い合わせ先 市民生活課 0241-24-5285】

# 無駄なごみを出さないよう、みんなで3R活動をしましょう！

3RはReduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRの総称です。ごみを減らし、かぎりある地球の資源として繰り返し使う社会を目指しましょう。



(参照) 福島県「ふくしまのごみ減らし隊」

## 1 Reduce(リデュース) ごみの発生量を減らす

- ・生ごみは水切りをして、ごみを減らして出しましょう。
- ・食材は使い切り、食べ物は残さず食べて、食ロスをなくしましょう。
- ・マイバッグを持参し、スーパーなどで利用するポリ袋を減しましょう。
- ・詰め替え用ボトルなど繰り返し使える商品を選んで利用しましょう。

## 2 Reuse(リユース) ものを繰り返し使用する

- ・マイボトル、マイスプーン、マイ箸などを持参しましょう。
- ・リターナル容器に入った製品を選びましょう。
- ・自分で使わなくなったおもちゃや服は、使ってくれる人にゆずりましょう。

## 3 Recycle(リサイクル) 資源の再生利用をする

- ・資源となるものは、しっかりと分別して資源ごみに出しましょう。
- ・使用しなくなったプラスチック製品は、捨てずに別な用途で活用・再利用しましょう。
- ・再生プラスチック製品を使用しましょう。

## 福島県公式「福島県環境アプリ」

「福島県環境アプリ」を使えば、スマートフォンから、喜多方市のみなさんの地域のごみ収集日をチェックできます。地球にやさしいエコアクションも紹介しています。

